

2025年度国民スポーツ大会東北ブロック大会
兼 第52回東北総合スポーツ大会テニス競技
兼 第80回国民スポーツ大会テニス競技東北地区予選会

1. 主催 (公財)日本体育協会・秋田県・東北各県体育協会・東北各県教育委員会
主管 (公財)宮城県体育協会・宮城県教育委員会
宮城県教育委員会・東北テニス協会・宮城県テニス協会
後援 (公財)日本テニス協会

2. 期 日 2025年8月2日(土)～3日(日) 2日間

3. 会 場 泉庭球場(砂入り人工芝 18面)
〒981-3124 宮城県仙台市泉区野村新桂島前 6 0 TEL 022-372-1024
シェルコムせんだい(屋内 砂入り人工芝 6面)
〒981-3124 宮城県仙台市泉区野村新桂島前 4 8 TEL 022-372-1024

4. 使用ボール ダンロップフォート 1試合2球使用

種別	監督	選手	参加県	小計	計	国体出場枠
成年男子	1	2+1	6	24	48	3
成年女子	1	2+1	6	24		3

※各種別1名を選手として加えることができます。

※但し、監督は選手を兼ねることが出来ません。

6. 競技上の規定
及び方法 ①競技規定はJTAテニスルールブック(最新版)を適用します。
②種別対抗は、成年男子・成年女子の2種目でそれぞれ3ポイント(単2複1)とし、その勝敗は獲得したポイント数の多少によって決定します。
③審判は、「SCU」または「セルフジャッジ」とします。
④競技は全種目共、2ブロック予選リーグ戦の後、順位決定戦を行います。順位決定戦では勝敗決定後のポイントは打ち切ります。
⑤試合は、原則として8ゲームプロセットとし、ノーアドバンテージスコアリング方式
⑥オーダーは届出順位に従って提出してください。

ダブルスのオーダー変更をシングルの終了後認める。

⑦国民スポーツ大会出場資格は、成年男子3位・成年女子3位の県までとします。

7. 参加資格 ①第80回国民スポーツ大会実施要項総則及びテニス競技実施要項によるものとします。

②選手は、次のいずれかに該当する県から参加することが出来ます。

(1)居住地を示す現住所 (2)勤務地 (3)ふるさと(国民体育大会「ふるさと選手制度」によります。)

※(1)、(2)に属する県から参加する場合は、2025年4月30日以前から本大会参加時まで、引き続き当該地にそれぞれ居住勤務していなければなりません。

8. 申込先 宮城県テニス協会および別に定める申し込み先

9. 申込方法 別に定める総則の申込方法による他、必ず開催県テニス協会宛に、県予選記録を添えて送付して下さい。
申込締切 7月9日(木) 参加申込み締切後の選手交代(変更)は、正当な理由がある場合、各種別1名に限り認めるものとし、所定の様式にて提出すること。

10. 表彰の規定 ①男女総合成績第1位に大会会長トロフィーを授与する。
②男女総合成績第1位から第3位までにそれぞれ表彰状を授与する。
③各種別及び種目の第1位から第3位までに賞状を授与する。

11. その他 ①競技組み合わせ会議及び大会運営打合せ会議は、**2025年4月27日(日)郡山市**で行います。
②選手の服装及び用具は、JTAテニスルールブック(最新版)「コードオブコンダクト」によります。
③監督会議は、8月2日(土)午前8時30分より大会会場で行います。
④開始式は、8月2日(土)午前9時より大会会場で、また表彰式は、大会終了後大会会場で直ちに行います。
⑤打合せ会議後の順位の変更は認めません。また監督会議での選手変更は正当な理由がある場合のみ認めます。
選手変更届は協会長名で協会長印捺印の上、文書で監督会議30分前までに提出して下さい。
⑥天候等により、試合方法を変更する場合があります。
⑦練習コートは、8月1日(金)13:00～16:00まで大会会場とします。コート割りは、打合せ会議後通知します。

12. 役員 ディレクター 菅原 宏之 レフェリー 高野 正次

競技上の注意事項

1. 競技上の注意事項

- 1 競技は全種目ともA・Bブロックの予選リーグ戦の後、順位決定戦を行う。
- 2 試合は原則として、8ゲームプロセットとしノーアドバンテージスコアリング方式で行う。
- 3 エンドチェンジの休憩は、90秒とする。
- 4 種別対抗は、各種別とも、シングルス2ポイント・ダブルス1ポイントの合計3ポイントとする。
- 5 ダブルスはシングルス終了後メンバー変更を認める。
- 6 競技の進行は、全試合とも、オーダー・オブ・プレー (OP) で行う。
- 7 試合の順位は、原則として、全種別ともシングルス No.1 (S1)、シングルス No.2 (S2) ダブルス (D) の順で行う。ただし、順位決定戦は勝敗決定後 (ポイント決定後) 打ち切りとする。
- 8 審判は、原則として、セルフ・ジャッジ方式とする。
- 9 各県チームは、試合前後に「あいさつ」を行うこと。(ただし、試合中の選手は除く)
- 10 服装、用具は「JTA テニスルールブック最新版」による。
- 11 試合前のウォームアップは、5分以内とする。
- 12 試合終了後、続けて試合に入る場合は、**30分**間の休憩をとることができる。ただし、試合の進行状況により、レフェリーの判断で短縮する場合がある。
- 13 サスペンデッド・ゲームは、レフェリーの判断とする。
- 14 棄権の場合は、スコアを 0 - 8 として扱う。また、途中棄権の場合は、棄権するまでプレーして取得したゲーム数は記録される。(例 2 - 8)
- 15 報告用紙 (試合結果報告用紙) に、両チーム監督は確認のサインをすること。
- 16 ボールは、全試合、2球使用を原則とする。(ボールチェンジはなし)
- 17 ベンチコーチは、登録された監督・選手・コーチの中から、各コート1名だけ認める。
- 18 リーグ戦における順位は、次の優先順位により決定する。
 - ① 勝利数の多い県
 - ② 獲得ポイント数の多い県
 - ③ ゲーム取得率 (総獲得ゲーム数を総試合ゲーム数で除した数) の多い県
- 19 式典時の服装について
 - ① 表彰式の服装は、チームで揃えたユニフォーム、または「JTA テニスルールブック最新版」に規定された服装とする。
 - ② バック・ポーチ等を持っての参加は認めない。
 - ③ 代表者・監督は、式典前に選手の服装を十分にチェックすること (違反の選手がいた場合は、東北テニス協会から各県会長宛に通知する。)
 - ④ 携帯電話は、式典時には持ち込まないこと。
- 20 その他の競技規定は、「JTA テニスルールブック最新版」に準拠する。

2. オーダーの提出について

オーダー用紙の提出は、その日の初ラウンド試合開始予定時刻**15分**前に提出し、以後は、オーダー・オブ・プレーに対戦が掲示されたら、直ちに提出すること。

3. その他

天候等の状況によって、上記の事項を変更する場合がある。規定以外の事項は、本大会トーナメント運営委員会または代表者会議において決定する。